

授業科目名	開講年次	開講期間	単位数	授業形態																																	
クリティカルケア看護学特論Ⅱ (フィジカルアセスメント)	1	前期	2	講義 30時間																																	
担当教員	松本幸枝、中島洋一、路璐、松村明彦、水上暁、中路聡、安藤哲郎、小原まみ子、村上楽、吉田明人																																				
授業概要	クリティカルケア領域におけるフィジカルアセスメントや臨床推論について学び、臓器機能不全がある対象者の看護実践や、回復過程にある対象者の支援に活かす。																																				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメントとイグザミネーションを習得し、看護実践に応用できる。 2. クリティカルケア領域での臨床推論臨床判断について説明できる。 3. クリティカルケア領域での子どものフィジカルアセスメントするための知識と技術を習得する。 4. クリティカルケア領域での高齢者のフィジカルアセスメントするための知識と技術を習得する。 																																				
履修条件	特になし																																				
授業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>臨床推論と臨床判断・フィジカルアセスメント</td> <td>松本</td> </tr> <tr> <td>2-3</td> <td>クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：ACS 急性心不全</td> <td>松村</td> </tr> <tr> <td>4-5</td> <td>クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：不整脈</td> <td>水上</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：消化器系疾患</td> <td>中路</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：呼吸不全</td> <td>松本</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：脳血管障害</td> <td>安藤</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：急性腎機能障害</td> <td>小原</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：小児</td> <td>村上</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：高齢者</td> <td>吉田</td> </tr> <tr> <td>12-15</td> <td>課題：第1-11回で学んだ知識を活用し、フィールドで 看護師を対象としたフィジカルアセスメントの学習計画を立案する。 フィジカルアセスメントのプレゼンテーションを行い、その結果を考察する。</td> <td>松本・中島・路</td> </tr> </tbody> </table>				回	内容	担当教員	1	臨床推論と臨床判断・フィジカルアセスメント	松本	2-3	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：ACS 急性心不全	松村	4-5	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：不整脈	水上	6	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：消化器系疾患	中路	7	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：呼吸不全	松本	8	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：脳血管障害	安藤	9	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：急性腎機能障害	小原	10	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：小児	村上	11	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：高齢者	吉田	12-15	課題：第1-11回で学んだ知識を活用し、フィールドで 看護師を対象としたフィジカルアセスメントの学習計画を立案する。 フィジカルアセスメントのプレゼンテーションを行い、その結果を考察する。	松本・中島・路
回	内容	担当教員																																			
1	臨床推論と臨床判断・フィジカルアセスメント	松本																																			
2-3	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：ACS 急性心不全	松村																																			
4-5	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：不整脈	水上																																			
6	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：消化器系疾患	中路																																			
7	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：呼吸不全	松本																																			
8	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：脳血管障害	安藤																																			
9	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：急性腎機能障害	小原																																			
10	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：小児	村上																																			
11	クリティカルケア領域でのフィジカルアセスメント：高齢者	吉田																																			
12-15	課題：第1-11回で学んだ知識を活用し、フィールドで 看護師を対象としたフィジカルアセスメントの学習計画を立案する。 フィジカルアセスメントのプレゼンテーションを行い、その結果を考察する。	松本・中島・路																																			
教科書	特に指定しない。																																				
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・Bickly, LS(著)、福井次矢(監訳)(2015)：ベイツ診療法(第3版)、メデイカル・サイエンスインターナショナル ・酒井健雄編集(2017)：人体の正常構造と機能、日本医事新報社 ・その他、適宜紹介 																																				
評価方法・基準	討議への参加度(60%)、レポート(40%)とし、総合的に評価する。																																				
事前・事後学習	<p>事前学習：事前に提示された資料を読んでくること。</p> <p>事後学習：疑問点を整理し、関連した文献等を調べ、理解を深めること。</p>																																				
備考	特になし																																				